# 一般社団法人 佐賀県作業療法士会

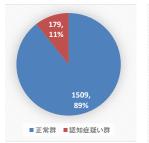
会長:倉富 眞 認知症作業療法推進員:佐々木裕志

### 📕 認知症作業療法 活動報告(概要)

佐賀県作業療法士会では県・市町村からの依頼を受け、認知症初期集中支援事業、認知症予防事業、認知症カフェ事業に県士会員を派遣している。また、佐賀県健康福祉部委託事業として、2016年より「認知症ケアに携わる者のリハビリテーション研修会」を実施している。人材育成としては、2015年より「認知症エキスパート育成事業」を特設委員会として立ち上げ、①アウトリーチできる高度認知症リハビリテーション専門職の人材育成、②高度認知症リハビリテーション専門職を地域に排出できる支援システムの構築、を目的に活動している。

#### 認知症初期集中支援事業

市町村からの依頼を受け、神埼市、小城市等の認知症初期集中支援チーム設置のアドバイザーとして、県士会員を派遣している。また、養成校とタイアップし、体力測定会を定期的に開催している。これまで1,688名を測定し、認知症疑い者179名をピックアップし、自治体の初期集中支援につなげた。





体力測定会の結果

### > 認知症予防事業

市町村からの依頼を受け、養成校と共に学生主体型の認知症予防活動を実施している. ここでは、運動習慣の獲得を目的に、予防活動日以外の生活習慣のチェックも行う.

### 認知症カフェ事業

認知症の人と家族の会・市町村からの依頼を受け、認知症カフェ事業に県士会員を派遣している.介護体験を語るグループワークに加え、認知症を理解するためのミニ講義や介護相談、ストレス発散のための創作活動等のプログラムを実施している.

佐賀県は認知症カフェの設置率が他県に比べ 低いため、認知症カフェまにゆあるを作成した.





認知症カフェマニュアル

## 認知症研修

県からの委託事業として「認知症ケアに携わる者のリハビリテーション研修会」を実施している. 2016-2017年にかけて、介護従事者向け10回、リハビリテーション従事者向け10回の計20回の研修会を行い、延べ733名の参加を得た.

アンケートによる研修会の満足度は非常に満足**355**名, 満足**351**名,不満足**14**名,非常に不満足**1**名であった.

### 今後の展開

- 市町村から県士会として委託事業が受けられるように 活動を継続する。
- ・アップデート研修会を行う.



